

大阪大学創立90周年 大阪外国語大学創立100周年 記念事業募金

大阪大学は、2021年に大阪大学創立90周年、大阪外国語大学創立100周年を迎えます。本学では、この記念すべき年を迎えるにあたり、「想いつなげる つむぎあう」をスローガンにさまざまな記念事業を行う予定です。

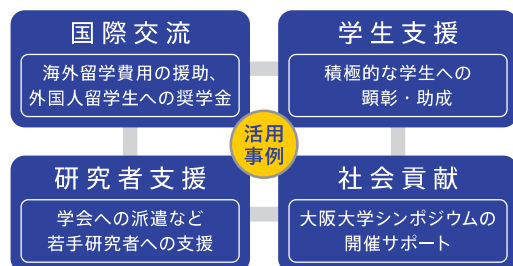
本学のモットー「地域に生き世界に伸びる」のもと、世界に向かっての「大阪の顔」としてこれらの共創事業を一層推進していくために、ここに皆様方のご支援を心よりお願い申し上げます。



募金名称	大阪大学創立90周年・大阪外国語大学創立100周年記念事業募金
募金目的	中之島キャンパス再開発および箕面新キャンパス整備に関する事業費
募金目標額	35億円（内訳：中之島キャンパス再開発事業 30億円 箕面新キャンパス整備事業 2億円 その他記念事業費 3億円）
募金期間	2018年1月～2022年3月
募金対象	個人、法人、団体など

大阪大学未来基金“ゆめ募金”

大阪大学は、平成21年5月に「大阪大学未来基金」を設置し、大学自らが募金活動を行っております。そして、平成25年10月から、目的を指定せず基金として運用し大学全体のために活用する“ゆめ募金”を開始しました。将来の大阪大学の研究活動の推進や、未来の阪大生の人材育成に活用するほか、現在の学生や研究者の教育研究環境の充実のために還元しています。



詳細はウェブページをご覧ください。

大阪大学未来基金 検索 www.miraikikin.osaka-u.ac.jp

国立大学法人大阪大学の詳しい財務情報や活動内容については、ホームページ (<http://www.osaka-u.ac.jp/>) をご覧ください！

発行：大阪大学財務部資産決算課

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1
TEL 06-6877-5111



Financial Report 2018

平成29事業年度 国立大学法人大阪大学 財務レポート2018

ワニ博士が解説！

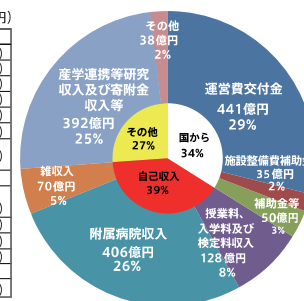


こちらから
スタート

大阪大学の収入額（受入額）ー決算報告書（収入）ー

() 書きは前年度実績 (単位：億円)

区 分	金 額	
運営費交付金	441	(438)
施設整備費補助金	35	(21)
補助金等収入	50	(65)
授業料、入学金及び検定料収入	128	(128)
附属病院収入	406	(398)
雑収入(研究関連収入、財産処分収入含む)	70	(48)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	392	(333)
以下、その他内訳		
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	1	(1)
引当金取崩	2	(2)
長期借入金取崩	3	(17)
目的積立金取崩	1	(6)
出資金	30	—
計	1,560	(1,457)



平成29年度 1,560億円

国からの予算が減少する中で、外部資金や附属病院などの収入増加に努めた結果、国以外からの収入割合が伸びてきました。

これからの大学運営には、収入財源の多様化による安定的な財務基盤の確保が不可欠です。

産学連携等研究収入が増加
333億円 ▶ 392億円

(前年度比)

大学の活動規模は大きくなりましたが、研究者の雇用や施設・設備の更新・整備など活動の根幹を支える財源である運営費交付金や補助金の減額により、大学運営は厳しい状況下にあります。

本学は、「社会との共創」をキーワードとし教育・研究・社会貢献に取り組み、世界屈指のイノベティブな大学への発展を目指しています。

その中で、産業界との連携、社会との対話・繋がりを通じて、外部資金や自己収入の拡大にも取り組んでおりますので、ご支援のほどをお願いします。

ご協力をお願いします



大阪大学の資産と負債 一貸借対照表一

() 書きは前年度実績 (単位: 億円)

資産の部			負債の部		
土地	2,198	(2,225)	資産見返負債	498	(524)
建物	1,086	(1,124)	大学改革支援・学位授与機構債務負担金	7	(19)
構築物	51	(54)	長期借入金	111	(119)
工具・器具及び備品	268	(290)	運営費交付金債務	11	(1)
図書	220	(219)	寄附金債務	192	(185)
その他固定資産	148	(99)	未払金	216	(220)
流動資産	696	(641)	その他負債	139	(121)
資産合計	4,667	(4,652)	負債合計	1,174	(1,189)
			純資産の部		
			資本金	2,846	(2,846)
			資本剰余金	114	(108)
			利益剰余金	533	(509)
			うち当期未処分利益	25	(30)
			純資産合計	3,493	(3,463)
			負債・純資産合計	4,667	(4,652)

主な増減要因

- ・建物や器具・備品等の固定資産の減少 (△60億円)
当期減価償却額が当期取得額よりも多くなっていることが要因です。
- ・土地の減少 (△27億円)
箕面キャンパスの移転計画が進行中です。
これまでのキャンパス (土地) を売却し、移転先の土地を取得しました。

大阪大学の運営状況 一損益計算書一

() 書きは前年度実績 (単位: 億円)

経常費用			経常収益		
人件費	603	(606)	運営費交付金収益	428	(435)
教育研究経費	243	(272)	学生納付金収益	130	(128)
診療経費	267	(264)	附属病院収益	413	(399)
受託研究費等	228	(196)	受託研究等収益	235	(207)
一般管理費	40	(39)	補助金等収益	38	(60)
その他	6	(8)	寄附金収益	44	(46)
経常費用合計	1,387	(1,385)	その他	122	(134)
			経常収益合計	1,410	(1,409)
臨時損失	-	-	臨時利益	1	(0)
費用計	1,387	(1,385)	収益計	1,411	(1,409)
当期総利益	25	(30)	目的積立金取崩	1	(6)
計	1,412	(1,415)	計	1,412	(1,415)

主な増減要因

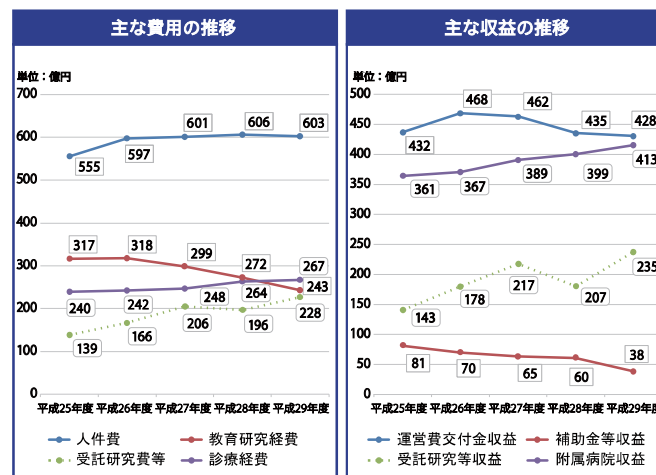
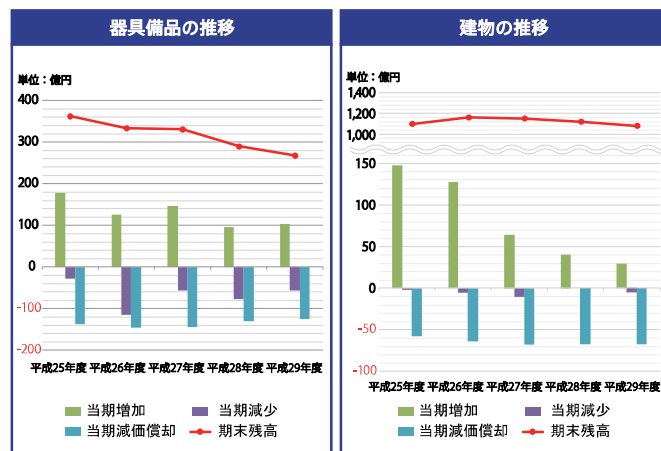
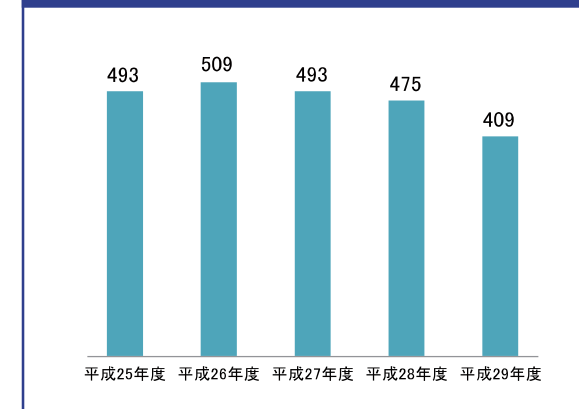
- ・受託研究等収益 (経常収益+28億円) / 補助金等収益 (経常収益△22億円)
企業との受託研究等、中でも大型共同研究が増加しました。
附属病院では、経営努力の結果として収益が伸びています。
- ・受託研究費等経費 (+31億円) / 教育研究経費 (経常費用△28億円)
教育研究経費の減少分に対して、受託研究等の増加が補完する結果となっています。

大阪大学が国民の皆様にも負担して頂いているコスト 業務実施コスト計算書

() 書きは前年度実績 (単位: 億円)

区 分	金 額
業務費用	500 (541)
その他のコスト	17 (62)
計	517 (603)

国民一人あたりの負担額の推移 (円)



建物や器具備品などの教育研究を支える固定資産ですが、近年は新規取得が思うように伸びず、結果として資産価値は減少傾向にあります。新築・新規取得だけでなく、維持・改修・共用など有効活用にも積極的に取り組んでいます。



『地域に生き世界に伸びる』をモットーとして、更なる進化・発展に努めていかねばなりません。

国民一人当たりだと
409円

国民の皆様、
ありがとうございます

